

平成 31 年 2 月 20 日

村上市環境基本計画等庁内推進委員会

委員長 忠 聡 様

村上市環境基本計画等進捗管理委員会

委員長 富樫 繁春

村上市環境基本計画 平成 29 年度進捗状況報告書について（意見）

当進捗管理委員会に意見を求められた「村上市環境基本計画 平成 29 年度進捗状況報告書」について、平成 30 年度第 1 回村上市環境基本計画進捗管理委員会において審議いたしました。

進捗状況を点検した結果についてご報告いたします。

環境指標については、概ね目標値に向け順調に進捗していることが認められます。また、環境施策についても、これまで未実施だった事業に着手している事業がいくつか見受けられることから、概ね良好であると判断いたしました。

なお、当進捗管理委員会で委員から出された意見を下記のとおりまとめましたので、今後の環境施策の参考とされるようお願いいたします。

記

1 親しみやすい水辺環境の整備について

- ① 湖沼である大池の水質悪化やマイクロプラスチックによる海洋汚染問題も浮上してきていることから、水質問題についても取上げていただきたいです。

2 悪臭の発生抑制について

- ① 畜産施設による悪臭対策については、実証実験による一部地域での成果は認められるものの、地域住民として望む解決策には至っていません。今後も事業者、行政、地元で協議を進め、先進地視察等も含めた更なる対応を望みます。
- ② 悪臭は、村上市内の事業所のみならず、隣接する自治体の事業所からももたらされています。発生源になる事業所を抱える自治体が施す悪臭対策を把握するなど、自治体間で情報を共有し、村上市側からも注視する体制を望みます。
- ③ 鳥インフルエンザ対策等もあり、最新の鶏舎では高気密化した密閉式のものが見られます。豚舎においてもその必要性は同様と考えられるが、畜舎を高気密化することによる臭気対策の相乗効果も期待できます。畜舎を新設・増設する際、建築基準法や悪

臭防止法及び地元の同意による現状の手続きのほか、条例にて悪臭対策を要件化することができないか、検討していただきたいです。

3 ごみの不法投棄の撲滅について

- ① 空き缶等のポイ捨てやペットの糞に関しては、行政の取組や各町内、各地区での取組により、以前よりマナーが改善されてきている状況であります。しかしその反面、主要道の路肩や海水浴場等の観光地において、未だにマナーを守らない光景が散見されています。環境保全には市民のみならず、市外から訪れる観光客への注意喚起も必要であることから、その取組の強化をお願いしたいです。

4 文化財の保護、歴史景観の保護について

- ① 山北郷総鎮守「菅堅八幡宮」のある菅堅山は、神社庁や集落の財産が存在し、その一帯の社叢林は、国の天然記念物に指定されています。その参道などの環境保全整備については、大半が集落ボランティアに依存していますが、近年、財産区分の関係から良好な活動ができず、十分な安全確保が困難な状況であります。このような状況下、本年度の祭事は、残念ながら中止せざるを得ませんでした。歴史や文化財の継承には、関係所管課が実態を把握し、情報を共有することが必要とされます。非常に貴重な自然環境であるため、環境保全と安全確保がどうあるべきか、検討していただきたいです。
- ② ある工事に伴い、その敷地内にあった比較的大きな樹木が伐採されていました。市の巨木名木に指定されていないものだとしても残す手立てがなかったものでしょうか。指定されたもの以外、貴重な樹木がどこにあるのか把握すること、そして、そこに開発の手が入る際の情報が収集可能なものか、検討していただきたいです。

5 地球温暖化対策の推進について

- ① 環境保全活動への市民参加拡大を促す中で、これからは再生可能エネルギー活動への市民参加を促すことを具体化していくことも大事であると思います。
- ② 時間的猶予がない地球温暖化対策を私たちの問題として捉え、環境教育を通じて、次の世代を担う子どもたちにバトンタッチできる仕組みを作らなければならないと思います。

6 環境問題に対する意識啓発の推進について

- ① 環境フェスタの取組を、小中学校で取組む環境問題にフィードバックする仕組みが出来ないものか、検討していただきたいです。
- ② 環境フェスタは、近年10月開催に定着の感があるが、他の時期の開催についても検討していただきたいです。